

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

【国語】「書くこと」（言葉の特徴や使い方）では、指定された条件を満たすように文章を書いたり、正しい言葉を書いたりする設問で、全国平均を上回る正答率でした。全体を通して、どの設問にも最後まで意欲的に取り組めており、書くことが全くできていない児童はいませんでした。

【算数】三角形の面積に関する図形問題において、全国平均を上回る正答率でした。三角形の底辺や高さの関係を確実に理解したり、求積のためにどの部分の長さを測る必要があるか考えたりすることで、基本図形の面積を求める公式の理解を深め、活用することができていました。また、図形の面積について、量の保存性や量の加法性を基に考察することができていました。

【質問紙】「人が困っているときは、進んで助けますか。」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」という質問に対し、肯定的回答をしたのは、それぞれ 92.3%、97.5%でした。これは、本校の指導の重点として挙げている「道徳教育の充実」が成果となって表れているものと思われます。

#### 課題と対応

【国語】目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を得ることににおいて、全国平均を下回る正答率でした。説明的文章の中に扱われている図表や資料を読み取る力に課題がみられました。そこで、説明的文章の中に書かれている主張と事例の関係を見つけたり、段落構成を考えさせたりする活動を授業に取り入れることで、筆者の意図を読むといった説明的文章の読み方を身に付けさせたいと考えます。

【算数】商が1より小さくなる等分除（整数）÷（整数）の除法において、全国平均を下回る正答率でした。文章から必要な情報を得て、求める量をイメージすることに課題が見られました。そこで、問題文から解へのイメージをもつことができるように、図や簡単なイラストをかくことで立式を導くような活動を授業の中で設定したいと考えています。

【質問紙】「普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。」という質問に対し、「4時間以上」28.2%、「3～4時間」17.9%、「2～3時間」12.8%と、2時間以上テレビゲームをしている児童が58.9%おり、全国平均を大きく上回っていることが分かりました。年3回のメディアコントロール週間に加え、学級活動でメディアとの上手な付き合い方について話し合わせるようにしたり、学級懇談で保護者の皆様にメディアコントロールの意義についてお伝えしたりするなどして、子どもがメディアコントロールについて考える機会を増やし、実践できるようにしていきたいと思います。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

「早寝・早起き・朝食」に関する項目から、家庭での基本的な生活習慣が確立されていることが分かります。しかし、家庭での学習時間については、個人差があるようです。月～金曜日までの平日はもちろんです。土・日など休日のご家庭での学習時間にも目を向けていただきたいと思います。授業での課題や関心のある課題などに対して自ら向き合う時間をもつことが、児童のさらなる成長や自立につながると思います。よりよい生活習慣と学習習慣の確立のための活動を学校と家庭とで連携して進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

# 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	言葉の読み取りや、文章の読み取りについては成果が出ている。特に、設問に対して正しく解答をすることができている。
	社会	選択肢のある問題については、正しく読み取ったり、内容を比較したりすることができる。
	算数	文章問題では、内容を読み取って正しく立式をすることができる児童が多い。
	理科	これまでの授業で正しく実験・観察を行い結果を得られた内容については、よく理解できている。
	学習状況	前の学年までで、「ほぼ毎日または週1回以上ICTを使用した。」と答えた児童が合わせて79.1%いる。また、全員が「授業でもっとICTを活用したいと思う。」と答えており、ICTを活用した授業に積極的に取り組んでいる。
第5学年	国語	主語述語を見つける問題については、日々の音読やドリルの取り組みが成果に表れていた。
	社会	「自然災害」や「森山」に関する問題については、調べ学習を時間をかけて意欲的に行ったことが理解につながっている。
	算数	基本的な計算問題は平均程度できる。また、直方体の問題では、実物をイメージして正しく回答することができる。
	理科	観察の仕方に関する問題では、視覚的な情報（主に絵）をもとにすると正しく回答することができる。
	学習状況	「将来の夢や目標を持っている。」という問いに、全員が「当てはまる」または「どちらかといえばあてはまる」と答えている。夢プロジェクトに取り組んできた成果であると考えられる。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	漢字の間違いや文の終わりの書き方に気を付けて、指定された字数制限内に要旨をまとめて書くことに課題がある。	【国語】これまでと同様に、漢字練習を繰り返す。授業の中では、キーワードを用いて字数内で意図を明確にした文章にまとめる練習を行う。
	社会	「岡山市の人口と土地の関係」など、資料を関連付けて記述式で答える問題において、無解答が多い。	【社会】教科書に出てきた地図やグラフなどの資料については、クラス全員で確認する場面を設け、資料の読み取りや図表等を互いに関連付けることに慣れていくことができるようにする。
	算数	小数の計算において、位をそろえて筆算を行うことに課題がある。また、はかりを読むときに1目盛りの単位を正しく読み取ることに課題がある。	【算数】基本的な計算のうち、特に間違いが起きやすい問題を意図的に取り上げ、繰り返し練習を行う。日々の学習において、数直線、グラフ、はかりなど1単位の目盛りを読み取ることを意識させる。
	理科	「音の性質」に関する問題において、実験や観察の正しい結果がとらえられていない。	【理科】自分たちの実験や観察結果だけでなく、単元の最後には映像教材やワークシートなどを用いて正しい結果を共有し、確認する。
	学習状況	ふだん、1日あたりゲームやインターネットをしている時間が1時間以上の児童が半数以上いる。	【学習状況】年3回のメディアコントロール週間に加え、学級活動でメディアとの上手な付き合い方について取り上げたり、学級懇談で保護者に啓発したりするなどして、子どもがメディアコントロールについて考える機会を増やし、実践できるようにしていく。
第5学年	国語	漢字の書き取りと、問題文の読解に課題が見られる。	【国語】文章の本（物語・小説）に触れる機会を増やしていくと共に、資料をもとにした「考える問題」などにも授業の中でふれ、慣れさせていく。また、ノートに書いたりまとめたりする際、既習の漢字を使う習慣を付けるようにする。
	社会	「津山城の歴史」に関する問題において、数値が関係している資料の読み取りに課題がある。	【社会】資料の分析に慣れていないため、データのあるもの（グラフ・図表）を読み取る経験を増やしていく。そして、そこから予想されること・考えられることを見つけれられるようにする。
	算数	図と式、文章と式が結び付いたり、資料を正しく読み取ったりすることに課題がある。	【算数】普段の授業から、文章や情報量の多い問題にも取り組み、複雑な問題にも対応できるようにする。また、関係図や線分図などを用いて、文章を図式化して考えられるようにする。
	理科	多くの情報を関連させて考えることに課題がある。	【理科】授業の中でも、複雑な問題や情報量の多い問題を取り上げ、文章問題を読み取る方法の解説を引き続き継続していく。
	学習状況	ゲームやインターネットを長時間している状況がみられる。	【学習状況】年3回のメディアコントロール週間に加え、学級活動でメディアとの上手な付き合い方について取り上げたり、学級懇談で親に啓発したりするなどして、子どもがメディアコントロールについて考える機会を増やし、実践できるようにしていく。

【保護者・学区の方へのお願い】

児童の携帯電話やスマートフォン（特にゲームや動画視聴）の使用について、中山中学校区で取り組んでいるメディアコントロールチャレンジを活用し、今一度ご家庭でルールや課題について話し合ってくださいようお願いいたします。

学校での授業では、児童の主体的・対話的で深い学びの姿が実現できるよう授業改善を行いながら、学年に応じた学力を確実に習得できるように取り組めますので、ご家庭でも自主学習や読書の時間の確保をお願いいたします。また、苦手な課題や授業での復習などに進んで取り組む姿に励ましの言葉をかけていただくと、児童のさらなる意欲の向上につながります。よろしくお願いいたします。